

令和元年9月13日

桑折町議会議長

片平秀雄様

「21世紀の追分推進プロジェクト」調査特別委員会
委員長 佐藤武朗

「21世紀の追分推進プロジェクト」調査特別委員会報告書

平成30年第1回桑折町議会定例会（3月20日）において、本特別委員会が設置され、調査付託された事件について、このほど調査を終了しましたので、その結果を下記のとおり会議規則第77条の規定により報告いたします。

記

1、調査事件

「21世紀の追分推進プロジェクト」に関する調査について

2、調査の目的

「21世紀の追分推進プロジェクト」に関する調査のため

3、調査の経過

○特別委員会設置 平成30年第1回定例会 平成30年3月20日（火）

委員数 10名

調査期間 調査事件に掲げる調査が終了するまで

○第1回 平成30年3月20日（火）

委員長及び副委員長の互選について

○第2回 平成30年4月19日（木）

「21世紀の追分推進プロジェクト」の取り組み経過と今後の進め方についてまちづくり推進課より説明を受けた。

内容 ・平成29年度実施の一般財団法人日本立地センターに委託した「桑折町企業立地ニーズ調査」について

・農村産業法による実施計画策定の条件について

課題 ・町が実施計画を策定するには、「町と事業者が、農村地域への産業の導入に関する基本方針に記載された農村地域への産業に伴う施設用地と農用地等との利用の調整に関する事項を踏まえ、産業導入地区、規模、立地スケジュール、雇用期待従業員数及び業種につき、調整を了している」ことが必要なため進出企業の具体化を図る必要がある。

○第3回 令和元年5月30日（木）

「21世紀の追分推進プロジェクト」の取り組み経過と今後の進め方についてまちづくり推進課より説明を受けた。

内容 ・現在まで担当課が実施した、調査業務、先進地視察、企業訪問、産業立地研修会等への参加、平成29年度企業立地ニーズ調査の結果及び、平成31年度計画について

課題 ・進出企業が明確にならない限りプロジェクトの進展が望めない。企業が進出を検討するためのツール等も十分でない。

○第4回 令和元年8月19日（月）

「21世紀の追分推進プロジェクト」の取り組み経過と今後の進め方についてまちづくり推進課及び商工観光推進室より説明を受けた。

内容 ・先進地視察事例について
・企業訪問の概要について
・産業立地研修会に参加して、今後活かせるものはあったのか

課題 ・先進地視察先の各団地と本町が進めている事業は、立地等の違いがあり参考にするには難しい。

○第5回 令和元年9月6日（金）

「21世紀の追分推進プロジェクト」調査特別委員会調査報告について協議を行った。

○第6回 令和元年9月10日（火）

「21世紀の追分推進プロジェクト」調査特別委員会調査報告について協議を行い、決定した。

4、調査の結果

本特別委員会は、桑折町総合計画「献上桃の郷こおり創生プラン」の4大重点プロジェクトの一つである相馬福島道路（仮称）国道4号IC周辺の土地利用を図ることは、企業誘致等による雇用の創出、人口減少の抑制はもとより、多岐にわたる効果も期待されることから特別委員会を立ち上げた。

しかし、委員会での町当局の説明等によると改正農村地域工業等導入促進法（農村産業法）によっても周辺の開発に向けての課題は多く、計画区域内に進出予定企業が明確にならない限り、本プロジェクトの前進は非常に難しいものと推察される。

よって、（仮称）国道4号IC周辺の土地利用の開発には、根本的な見直しも視野に入れ再検討すべきと考える。